

◆業種別研修◆

【 老人福祉施設職員研修 I 】

研修名	利用者の元気を引き出す楽ワザ介護術～引き出そう魅力、呼び戻そう気力～		
研修目的	気持ちも身体もラクになる楽ワザ介護術や会話術を学ぶことで、利用者の残存能力を引き出し、また介護者の精神的・体力的な負担軽減に繋げることを目的とします。		
対象者	県内老人福祉施設職員	定員	80名
期日	6月13日(水)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	ケア・プロデュース RX組 代表 青山 幸広 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

【 老人福祉施設職員研修 II 】

研修名	知って得する！！介護保険の事務の流れ・算定のポイント		
研修目的	介護保険の請求事務の流れについては、審査する側からの視点で学び、また、請求する側からは、既存の加算等を含む算定のポイントについて学ぶことで、介護保険に関する事務のスキルアップを図ることを目的とします。		
対象者	県内老人福祉施設職員 (介護保険事務関係者・リーダー等)	定員	80名
期日	6月21日(木)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	三重県健康保険団体連合会 介護保険課 介護審査係 係長 森本 千帆 氏 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 社会福祉法人改革対策本部 本部長 (特別養護老人ホーム御菌寮 施設長) 本永 史郎 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

【 障害福祉施設職員研修 I 】

研修名	就労支援の場での利用者のモチベーション向上～工賃向上に繋げる～		
研修目的	障がい者が高いモチベーションで日中活動に取り組むことができると、結果として工賃の向上に繋げることができます。工賃向上に必要な視点や知識を習得することを目的とします。		
対象者	県内障害福祉施設職員	定員	60名
期日	6月29日(金)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	株式会社 インサイト 代表取締役 関原 深 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

### 【 障害福祉施設職員研修 II 】

研 修 名	意思決定支援ガイドラインについて		
研修目的	日常生活や社会生活等において、障がい者の意思を適切に反映されるためには、意思決定支援が重要となります。意思決定支援ガイドラインを通して、基本的な考え方や姿勢・方法・枠組みについて学ぶことを目的とします。		
対 象 者	県内障害福祉施設職員	定 員	60名
期 日	調整中	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	調整中		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

### 【 乳児院・児童養護・母子生活支援施設職員研修 】

研 修 名	母子世帯の現状について～施設・行政の動向～		
研修目的	母子世帯の貧困や就労等の現状について理解を深めることで、今後の母子世帯への支援のあり方について学ぶことを目的とします。		
対 象 者	県内乳児院・児童養護 ・母子生活支援施設職員	定 員	40名
期 日	6月1日（金）	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	高田短期大学 助教 武藤 敦士 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

### 【 保育所（園）職員研修 】

研 修 名	保育所保育指針改定のポイントについて		
研修目的	保育所保育指針改定のポイントを理解し、これからの時代において果たすべき、地域における保育所の役割や保育士に求められる専門性について学び、保育の実践や、職員の資質・専門性の向上に資することを目的とします。		
対 象 者	県内の保育所（園）・認定こども園（幼 保連携型・保育所型） 主任保育士	定 員	80名
期 日	5月19日（土）	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	鈴鹿大学 こども教育学部 教授 田口 鉄久 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

## ◆課題別専門研修◆

## 【課題別専門研修Ⅰ】

研修名	アサーティブコミュニケーションを学ぶ		
研修目的	アサーティブとは相手を尊重し、自分の気持ちや意見を誠実に、素直に、対等に表現することです。ロールプレイやディスカッションを通して、日々直面する対人場面でのコミュニケーション技術を学ぶことを目的とします。		
対象者	県内障害福祉施設職員	定員	60名
期日	5月30日(水)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	NPO法人 アサーティブジャパン 認定講師 谷澤 久美子 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

## 【課題別専門研修Ⅱ】

研修名	福祉施設のブランディングの考え方		
研修目的	ブランディングとは、法人・施設に対してのイメージ(ブランド)を創り、地域や利用者・家族等にそのイメージを共感してもらうことで、価値を高めていくことです。ブランディングについて学ぶことで、魅力ある法人・施設づくりや様々な情報を発信することに繋げることを目的とします。		
対象者	県内社会福祉施設職員	定員	80名
期日	6月6日(水)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	特定非営利活動法人 アトリオ 理事長 山口 友美 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

## 【課題別専門研修Ⅲ】

研修名	社会福祉施設の防災について		
研修目的	職員の災害への意識を高め、いつ起こるか分からない自然災害に対して、施設が利用者や職員の命を守るために、防災について学ぶことを目的とします。		
対象者	県内社会福祉施設職員	定員	60名
期日	6月26日(火)	会場	三重県社会福祉会館 講堂
講師	三重大学大学院 工学研究科 准教授 川口 淳 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

【 課題別専門研修 IV 】

研修名	LGBTについて～性的マイノリティについて学ぶ～		
研修目的	LGBTとは、性的マイノリティを表す言葉で、Lesbian（レズビアン）、Gay（ゲイ）、Bisexual（バイセクシュアル）、Trangender（トランスジェンダー）の頭文字をとったものです。LGBTは、約13人に1人といわれるとても身近なマイノリティです。しかし、可視化されづらいマイノリティでもあります。利用者の人権を守る立場である福祉職員が、LGBTについての正しい認識と理解を深めることを目的とします。		
対象者	県内社会福祉施設職員	定員	60名
期 日	12月5日（水）	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	一般社団法人 ELLY 代表理事 山口 颯一 氏		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。

【 課題別専門研修 V 】

研修名	人づくり・魅力づくり		
研修目的	人を育て、育った人が事業の質を高め、その方々が魅力となり、事業が発展していくプロセスを異業種の成功例から学ぶことを目的とします。		
対象者	県内社会福祉施設職員 （リーダー・主任等）	定員	80名
期 日	調整中	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	調整中		

※日程、研修内容、会場等が変更となる場合があります。